

袋を連続して空にする作業

適用範囲

本対策シートは、リスクレベル 3 が適用されるときに使用する。

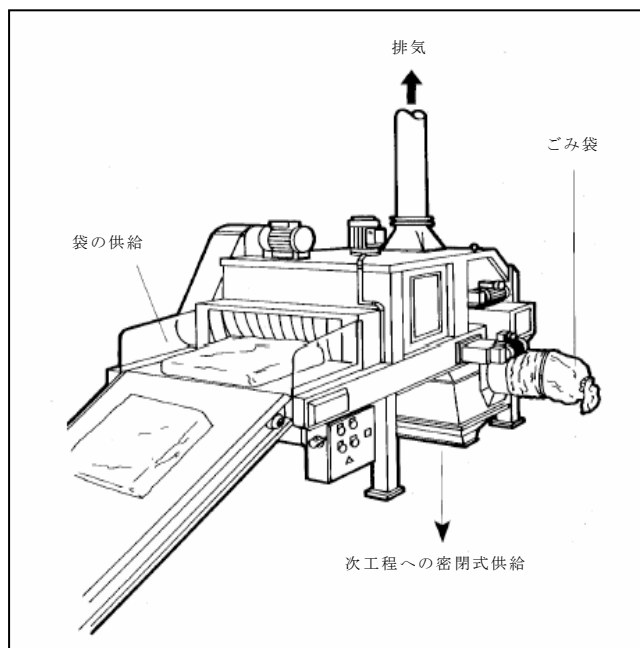
本対策シートは、袋を連続して空にするときの好事例および化学物質のばく露を許容できる濃度に低減するために必要な注意事項を示す。すべての好事例と注意事項に従うことが重要である。化学物質によっては引火性または腐食性があるので、これらの危険性に対しても適切な管理が必要である。詳細は、各化学物質の安全データシート（SDS）の注意事項を参照すること。

本対策シートは作業者の健康を守るための最低限の基準を示すが、工程管理またはその他のリスク管理に必要な基準より低い管理基準を正当化するために利用してはならない。

作業場

- 関係者以外を作業場に入れないようにし、風下で誰も作業していないことを確認すること。

設計と装置



- 袋を空にする作業と袋を廃棄する作業は、できる限り囲い式フードの中で行うこと。
- すべての開口部はできるだけ小さくし、コンベヤと接する入口にカーテンを取り付けること。
- 換気を十分に行い、開口部の吸引風速はすべて 0.7m/s 以上とする。
- 袋の廃棄場所における局所排気装置の設置を検討すること。
- 生産設備または保管設備との連結部が、適切なシールによって密閉されているか確認すること。
- 機器の使用や装置の取り外しに対

して、十分な空間を確保すること。

- 作業者の動きや作業に必要な機器の使用に対して、十分な空間を確保すること。
- 保守性を考慮してシステムを設定すること。
- 可燃性の固体を扱う場合は、防爆措置の必要性を検討し、装置を適切に固定してアースを確実に取ること。
- 扉、窓、および吸気口から離れた安全な場所に排気すること。

本シートは、ILO の著作物である「The Chemical Control Toolkit」について、厚生労働省が ILO より許諾を得て翻訳し、内容の改変を行ったものである。

原本：http://www.ilo.org/legacy/english/protection/safework/ctrl_banding/toolkit/icct/sheets/tcs-304.pdf

Original version of the International Chemical Control Toolkit Copyright © International Labour Organization.

Japanese translation Copyright © 2012 Chemical Hazards Control Division, Ministry of Health, Labour and Welfare.

The ILO shall not be responsible for the quality and accuracy of the translation.